

放射性医薬品

放射性医薬品には微量な放射線を放出する RI (Radio Isotope : 放射性同位元素) が含まれており、特定の組織や臓器に選択的に集積する性質があります。

正常部と病変部で薬の集積率が異なるため、そこから放出された放射線を撮影し画像化します。

主な検査

骨シンチグラフィ

全身の骨に集積する薬を用いて、癌の骨転移など骨の状態を調べることができます。

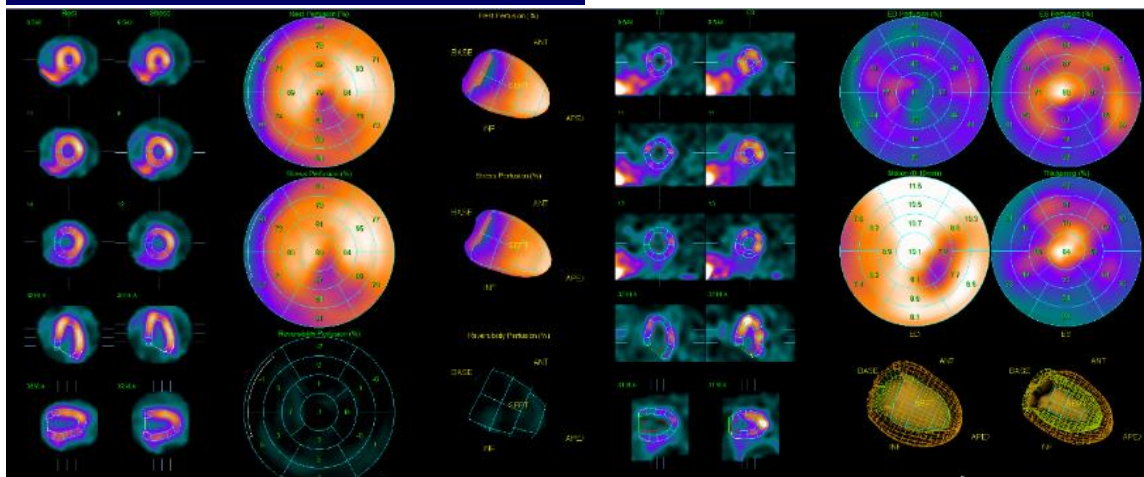
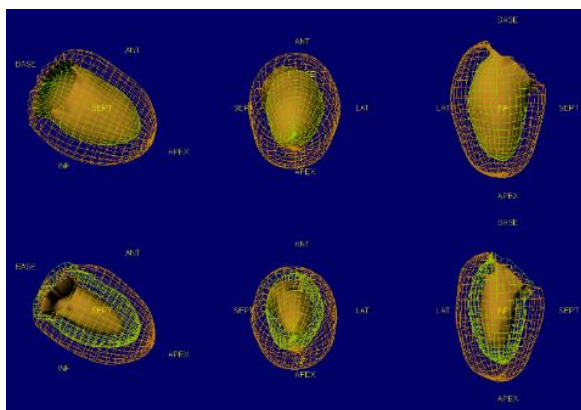
骨の代謝が盛んな部分に多く集積します。



心筋血流シンチグラフィ

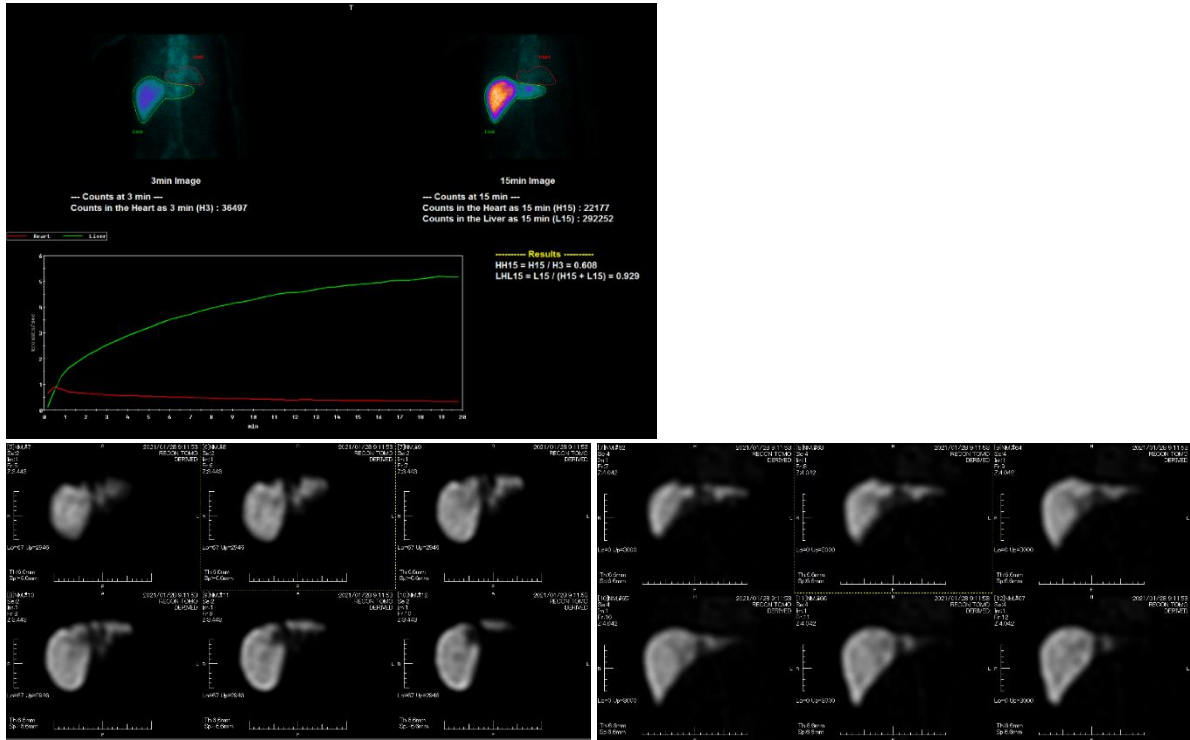
心臓に集積する薬を用いて、心筋に十分な血液量が流れているか調べることができます。

心筋梗塞や心筋虚血の部位や大きさの診断をします。



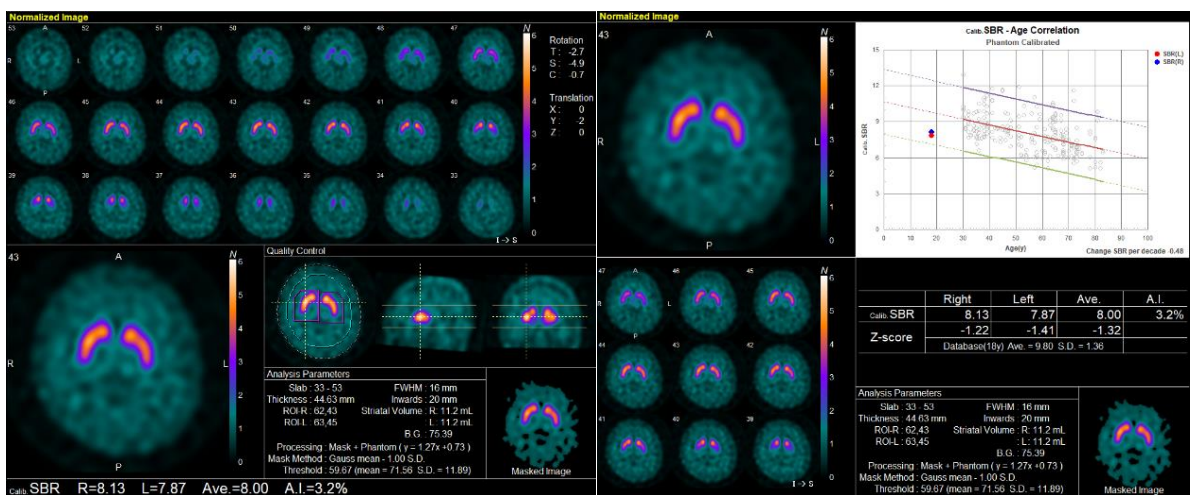
▶アシアロシンチグラフィー

肝臓の機能や形態を評価することができます。慢性肝炎やアルコール性肝炎、肝硬変、肝臓などの疾患が対象となり、肝障害の程度(肝予備能)を診断します。



▶ダットスキャン

脳内の黒質線条体ドーパミン神経の変性・脱落の程度を評価することができます。CT 検査や MRI 検査、脳血流シンチグラフィーと比較することで、パーキンソン症候群やレビー小体型認知症の診断や鑑別ができます。



▶脳血流シンチグラフィー

脳の血流状態や病状の評価ができます。脳梗塞などの脳血管障害や、認知症、てんかんなどの局所血流異常を検出します。

